

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【公表番号】特表2012-525688(P2012-525688A)

【公表日】平成24年10月22日(2012.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2012-043

【出願番号】特願2012-508746(P2012-508746)

【国際特許分類】

H 01 M	4/52	(2010.01)
H 01 M	4/48	(2010.01)
H 01 M	4/32	(2006.01)
H 01 M	4/62	(2006.01)
H 01 M	10/30	(2006.01)
C 01 G	53/00	(2006.01)

【F I】

H 01 M	4/52	1 0 1
H 01 M	4/48	1 0 1
H 01 M	4/32	
H 01 M	4/62	C
H 01 M	10/30	Z
C 01 G	53/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月9日(2013.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

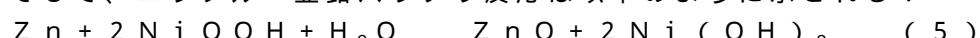
【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

そして、ニッケル-亜鉛バッテリ反応は以下のように示される：



【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

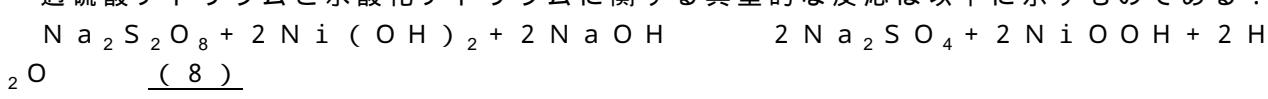
【補正対象項目名】0060

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0060】

過硫酸ナトリウムと水酸化ナトリウムに関する典型的な反応は以下に示すものである：



【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0083

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0083】

陽極は陰極にたいしてセパレータ405の向かい側にある。陽極にも電気化学的活性層407及び電極下地層409が含まれる。陽極の層407には水酸化ニッケル、酸化ニッケル、及び／又はオキシ水酸化ニッケルが電気化学的活性物質として、種々の添加剤と共に含まれてよい。これらはすべて上記の如くである。電極下地層409は例えばニッケル泡状マトリクス、又はニッケル金属シートであってよい。ニッケル泡状マトリクスが使用される場合、層407は一つの連続的電極となることに留意されたい。